

13番 吉岡 鳴人 議員

1 農業政策について

- (1) 農林水産省は多様な農業の関わり方を創出するため、農業と別の仕事を組み合わせた「半農半X」の取組を進めている。今後の地域農業の新しい農業政策として、多様な農業の担い手や就農を後押しするため、「半農半X」の就農支援はできないか。
- (2) 本市は農業者等の所得増大をめざし、農業産出額一割アップを目指している。そこで、地域農産物等を活用し、様々な加工に挑戦して新たな魅力を創造することが可能な加工品等の研究開発及び事業化に向けた支援を行う考えはないか。

2 教育行政について

- (1) 第2期鹿屋市子ども子育て支援事業計画において、地域における子育て支援の充実化に向け、子ども会を通して、地域における教育力の向上を図っている。これまでの子ども会の主な取組と成果、加入率をどのように分析・評価しているか示されたい。
また、今後、地域社会全体で子ども会を支援する環境づくりについて本市の考えを示されたい。
- (2) 人口が減少する局面に人口減少を前提にまちづくりを考えていく一方で、若い人たちも自分事として提案を続け、問題に向き合っていくことこそが重要であるとする。そこで、高校生や中学生の段階から、市内の事業紹介などに触れられる機会を設け、実践的に職業体験できる場や社会起業体験プログラムを設ける考えはないか。